

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : 三菱ケミカル株式会社

住所 : 東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
100-8251

電話番号 : 03-6748-7501

電子メールアドレス : MCJP-MBX-MCC_jugito@mchcgr.com

FAX番号 : 03-6685-2051

緊急連絡電話番号 : 03-6748-7501

国内販売元 : 日東精エアナリテック株式会社
神奈川県大和市中心林間七丁目10番1号
電話番号 ; 046-278-0036

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 分析用

使用上の制限 : 推奨用途以外に使用する場合は専門家に判断を仰ぐ。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

急性毒性 (経口) : 区分 4

急性毒性 (吸入) : 区分 4

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 1

皮膚感作性 : 区分 1

生殖細胞変異原性 : 区分 2

発がん性 : 区分 2

生殖毒性 : 区分 2

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 区分1 (中枢神経系, 腎臓, 肝臓, 呼吸器, 心血管系)

特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 区分2 (呼吸器, 全身毒性)

特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 区分3 (麻酔作用)

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : 区分1 (中枢神経系, 血液系, 肝臓, 腎臓, 呼吸器)

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : 区分2 (甲状腺, 呼吸器系)

誤えん有害性 : 区分1

水生環境有害性 短期（急性） : 区分1

水生環境有害性 長期（慢性） : 区分1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H302 + H332 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害
H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H351 発がんのおそれの疑い
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H370 臓器（中枢神経系, 腎臓, 肝臓, 呼吸器, 心血管系）の障害
H371 臓器（呼吸器, 全身毒性）の障害のおそれ
H372 長期にわたる、又は反復暴露による臓器（中枢神経系, 血液系, 肝臓, 腎臓, 呼吸器）の障害
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（甲状腺, 呼吸器系）の障害のおそれ
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

注意書き

:

安全対策:

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
- P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

- P301 + P310 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
- P301 + P330 + P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
- P304 + P340 + P310 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
- P305 + P351 + P338 + P310 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- P308 + P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
- P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- P391 漏出物を回収すること。

保管:

- P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P405 施錠して保管すること。

廃棄:

- P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号
1.11

改訂日:
2024/01/31

整理番号:
100000000956

前回改訂日: 2023/1/26
初回作成日: 2021/12/23

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
クロロホルム	67-66-3	>= 80 - < 90	2-37
ピリジン	110-86-1	>= 10 - < 15	5-710
プロピレングリコール	57-55-6	>= 1 - < 5	2-234
二酸化硫黄	7446-09-5	>= 1 - < 5	1-536
沃素	7553-56-2	>= 1 - < 5	対象外

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。
医師に相談する。
この安全データシートを担当医に見せる。
被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚腐食による傷は直ちに治療処置を行ってください。時間が経つと治癒が遅れて回復が難しくなります。
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 少量が目にはねて入った場合、取り返しの付かない組織破壊と失明を引き起こす可能性がある。
眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。
病院に運ぶ間にも、目を洗浄し続けてください。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は目を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。
無理に吐かせないこと。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
直ちに被災者を病院に連れて行く。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
重篤な眼の損傷

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

眠気又はめまいのおそれ
遺伝性疾患のおそれの疑い
発がんのおそれの疑い
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
臓器の障害
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 二酸化炭素 (CO2)
乾燥砂
泡消火剤
パーミキュライト
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
十分な換気を確保する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。
蒸気/粉じんを吸い込まない。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
取扱い中のこぼれを防止するには、金属製のトレイにボトルを載せておく。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。

接触回避 : データなし
衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。
ラベルの予防措置を遵守する。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
クロロホルム	67-66-3	ACL	3 ppm	安衛法 (管理濃度又は基準濃度)
		OEL-M	3 ppm 14.7 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
	詳細情報: 経皮吸収, 発がん物質, 「第 2 群 B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない。または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である。			
		TWA	10 ppm	ACGIH
ピリジン	110-86-1	TWA	1 ppm	ACGIH
沃素	7553-56-2	OEL-M	0.1 ppm 1 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
	詳細情報: 皮膚感作性物質, 第 2 群 人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質。			

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

		OEL-M	1 ppm 1 mg/m ³	日本産業衛生学会（許容濃度）
	詳細情報: 皮膚感作性物質, 第2群 人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質.			
		TWA (吸引性 画分および蒸気)	0.01 ppm	ACGIH
		STEL (蒸気)	0.1 ppm	ACGIH
		TWA (吸引性 画分および蒸気)	1 ppm	ACGIH
		STEL (蒸気)	1 ppm	ACGIH
二酸化硫黄	7446-09-5	STEL	0.25 ppm	ACGIH

保護具

- 呼吸用保護具 : この製品の蒸気にさらされる危険性がある作業では、呼吸用保護具を使う。
通常、呼吸用保護具は必要ない。
- 手の保護具
材質 : 保護具は、リスクアセスメントを実施した上で適切と判断された、使用地域で定められた規格に合致するものを必ず使用する。
- 備考 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。
- 眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
作業中に異常が起きた際は、保護面、保護服を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 暗褐色
- 臭い : 特徴的な臭い
- 融点／凝固点 : データなし
- 沸点, 初留点及び沸騰範囲 : 61.0 °C
- 可燃性 (液体) : 燃焼しない
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし
引火点 : 引火しない。
分解温度 : データなし
pH : データなし
自然発火温度 : データなし
自己促進分解温度 (SADT) : データなし
粘度
動粘度 (動粘性率) : 0.65 mm²/s
溶解度
水溶性 : データなし
溶媒に対する溶解性 : データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び/又は相対密度
比重 : 1.451 (20 ° C)
密度 : データなし
相対ガス密度 : データなし
粒子特性
粒子サイズ : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
化学的安定性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件 : データなし
混触危険物質 : データなし

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

11. 有害性情報

急性毒性

飲み込んだ場合や吸入した場合は有害

製品:

- 急性毒性（経口） : 急性毒性推定値: 512.94 mg/kg
方法: 計算による方法
- 急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: 4065 ppm
曝露時間: 4 h
試験環境: 気体
方法: 計算による方法
- 急性毒性（経皮） : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

成分:

クロロホルム:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 440 mg/kg
アセスメント: 成分/混合物は単回経口摂取後若干有毒。
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 9770 ppm
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
試験環境: 蒸気
アセスメント: 短時間の吸入後に中程度の毒性を生じる
- 急性毒性（経皮） : LD0 (ウサギ): 3,980 mg/kg

ピリジン:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 891 mg/kg
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 4900 ppm
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 1,120 mg/kg

プロピレングリコール:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 22,000 mg/kg
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 20,800 mg/kg

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

二酸化硫黄:

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 593 - < 1319 ppm
曝露時間: 4 h
試験環境: 気体
試験環境: 気体
アセスメント: 成分/混合物は短時間の吸引後有毒。

沃素:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 14,000 mg/kg
急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 4.588 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
LCLo (ラット): 800 mg/m3
曝露時間: 1 h
試験環境: 蒸気
急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): 1,450 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

製品:

備考 : 組織を極度に腐食し破壊する。

成分:

クロロホルム:

結果 : 皮膚刺激性

ピリジン:

結果 : 4時間以下の暴露で腐食性

沃素:

結果 : 皮膚刺激性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

重篤な眼の損傷

製品:

備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

成分:

クロロホルム:

結果 : 重篤な眼の損傷

ピリジン:

結果 : 重篤な眼の損傷

二酸化硫黄:

結果 : 強い眼刺激

沃素:

結果 : 強い眼刺激

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類されない。

製品:

備考 : 感作を起こす。

成分:

沃素:

結果 : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

生殖細胞変異原性

遺伝性疾患のおそれの疑い

成分:

クロロホルム:

生殖細胞変異原性 - アセスメント : ヒト生殖細胞で遺伝性の突然変異を誘発することが疑われている。

発がん性

発がんのおそれの疑い

成分:

クロロホルム:

発がん性 - アセスメント : ヒトに対する発がん性が疑われる

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

ピリジン:

発がん性 - アセスメント : ヒトに対する発がん性が疑われる

生殖毒性

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

成分:

クロロホルム:

生殖毒性 - アセスメント : ヒトに対する生殖毒性が疑われる

ピリジン:

生殖毒性 - アセスメント : ヒトに対する生殖毒性が疑われる

沃素:

生殖毒性 - アセスメント : ヒトに対する生殖毒性が疑われる

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

眠気又はめまいのおそれ

臓器 (中枢神経系, 腎臓, 肝臓, 呼吸器, 心血管系) の障害

臓器 (呼吸器, 全身毒性) の障害のおそれ

成分:

クロロホルム:

標的臓器 : 肝臓, 呼吸器, 腎臓, 心臓血管系
アセスメント : この物質 または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、区分1に分類。

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、麻酔性効果を伴う区分3に分類される。

ピリジン:

標的臓器 : 中枢神経系
アセスメント : この物質 または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、区分1に分類。

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、気道炎症を伴う区分3に分類される。

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、麻酔性効果を伴う区分3に分類される。

プロピレングリコール:

標的臓器 : 全身毒性, 中枢神経系

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

アセスメント : この物質 または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、区分1に分類。

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、気道炎症を伴う区分3に分類される。

二酸化硫黄:

標的臓器 : 呼吸器

アセスメント : この物質 または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、区分1に分類。

沃素:

標的臓器 : 呼吸器

アセスメント : この物質 または混合物は特定標的臓器毒性物質、単回ばく露、区分1に分類。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

長期にわたる、又は反復暴露による臓器（中枢神経系、血液系、肝臓、腎臓、呼吸器）の障害
長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（甲状腺、呼吸器系）の障害のおそれ

成分:

クロロホルム:

標的臓器 : 肝臓, 呼吸器, 腎臓, 中枢神経系

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、反復ばく露、区分1に分類される。

ピリジン:

標的臓器 : 肝臓, 血液, 腎臓, 中枢神経系

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、反復ばく露、区分1に分類される。

二酸化硫黄:

標的臓器 : 呼吸器

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、反復ばく露、区分1に分類される。

沃素:

標的臓器 : 甲状腺

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質、反復ばく露、区分1に分類される。

誤えん有害性

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

成分:

ピリジン:

この物質または混合物は人が吸引すると毒性の危険があることが知られている。または、人による吸引毒性の危険を生じるものであると見なさなければならない。

詳細情報

製品:

備考 : 過剰暴露により起こりうる症状には、頭痛、めまい、疲労感、吐き気、嘔吐がある。
TLV より著しく高い濃度は、昏睡効果を起こすことがある。
溶剤は皮膚を脱脂することがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

成分:

クロロホルム:

藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Chlamydomonas reinhardtii (緑藻)): 13.3 mg/l
曝露時間: 72 h

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 0.059 mg/l
曝露時間: 28 Days

M-ファクター (水生環境有害性 長期 (慢性)) : 1

ピリジン:

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (ムレミカヅキモ)): 0.1 mg/l
エンドポイント: 生長阻害
曝露時間: 72 h

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (ムレミカヅキモ)): 0.01 mg/l
エンドポイント: 生長阻害
曝露時間: 72 h

M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 10

M-ファクター (水生環境有害性 長期 (慢性)) : 1

プロピレングリコール:

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

- 魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): 51,600 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
GLP: 該当
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 43,500 mg/l
に対する毒性
エンドポイント: 遊泳阻害
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
GLP: 該当
- 藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (*Skeletonema costatum* (スケルトネマ・コスタトゥム)): 19,100 mg/l
エンドポイント: 生長阻害
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
GLP: 該当
- 最大無影響濃度 (*Selenastrum capricornutum* (緑藻)): 1,000 mg/l
エンドポイント: 生長阻害
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
GLP: 該当
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Oryzias latipes* (メダカ)):
エンドポイント: 死亡率
曝露時間: 21 d
方法: OECD 試験ガイドライン 204
GLP: 該当
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 1,000 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性)
エンドポイント: 繁殖阻害
曝露時間: 21 Days
方法: OECD 試験ガイドライン 211
GLP: 該当
- 沃素:**
- 魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): 0.53 mg/l
曝露時間: 96 h
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 0.16 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
- M-ファクター (水生環境有害 : 1
性 短期 (急性))

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

残留性・分解性

成分:

クロロホルム:

生分解性 : 生化学的酸素要求 (量)
結果: 急速分解性がない
生分解: 0 %
曝露時間: 14 d

ピリジン:

生分解性 : 生化学的酸素要求 (量)
結果: 急速分解性がある
生分解: 62 %

プロピレングリコール:

生分解性 : 接種: 活性汚泥
含有量: 100 百万分の一
生化学的酸素要求 (量)
結果: 易分解性。
生分解: 90 %
曝露時間: 4 週

生体蓄積性

成分:

クロロホルム:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 1.97
(log 値)

ピリジン:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 0.65
(log 値) 備考: 測定値

プロピレングリコール:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: -0.92
(log 値)

沃素:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 2.49
(log 値) 備考: 測定値

土壤中の移動性

データなし

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

製品:

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 1760
国連輸送名 (Proper shipping name) : Corrosive liquid, n.o.s.
(Pyridine, solution)
国連分類 (Class) : 8
容器等級 (Packing group) : II
ラベル (Labels) : Corrosive
梱包指示 (貨物機) : 855
(Packing instruction (cargo aircraft))

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 (UN number) : UN 1760
国連輸送名 (Proper shipping name) : CORROSIVE LIQUID, N. O. S.
(Pyridine, solution)
国連分類 (Class) : 8
容器等級 (Packing group) : II
ラベル (Labels) : 8
EmS コード (EmS Code) : F-A, S-B
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 該当
(Marine pollutant)

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当。

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。
緊急時応急措置指針番号 (NAERG) :154

特別の安全対策

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのために、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
クロロホルム	8
プロパン-1, 2-ジオール	106

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

化学名
クロロホルム

変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)

非該当

変異原性の認められた化学物質 (新規届出化学物質)

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

化学名	含有量 (%)	備考
クロロホルム	80	-
ピリジン	12	-
沃素化合物	>0 - <10	-
二酸化硫黄	3	-
プロパン-1, 2-ジオール	>0 - <10	2025 年 4 月 1 日以降

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条 (施行令第 18 条)

化学名	備考
クロロホルム	-
ピリジン	-
沃素及びその化合物	-
二酸化硫黄	-
プロパン-1, 2-ジオール	2025 年 4 月 1 日以降

がん原性物質 (労働安全衛生規則第 577 条の 2)

非該当

皮膚等障害化学物質 (労働安全衛生規則第 594 条の 2)

化学名
ピリジン
沃素

特定化学物質障害予防規則 - 第二類物質

化学名
クロロホルム

特定化学物質障害予防規則 - 第三類物質

化学名
二酸化硫黄

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
クロロホルム	127	80
ピリジン	342	12

火薬類取締法

非該当

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/1/26
1.11 2024/01/31 100000000956 初回作成日: 2021/12/23

船舶安全法

危規則第 2, 3 条危険物告示別表第 1: 腐食性物質

航空法

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: 腐食性物質

高圧ガス保安法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Y 類)
個品輸送 : 海洋汚染物質

水質汚濁防止法

指定物質 (法第 2 条 4 項、施行令第 3 条の 3)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

ENCS : インベントリーに収載されている、または準拠している
ISHL : インベントリーに収載されている、または準拠している

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)
安衛法 (管理濃度又は基準濃度) : 作業環境評価基準、健康障害防止指針
日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度
ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均
ACGIH / STEL : 短時間暴露限界
安衛法 (管理濃度又は基準濃度) / ACL : 管理濃度、基準濃度
日本産業衛生学会 (許容濃度) / OEL-M : 許容濃度

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50% 阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本);

安全データシート

アクアミクロン 滴定剤 SS 3mg

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/1/26
1.11	2024/01/31	100000000956	初回作成日: 2021/12/23

ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA